

6年間における **特 色 あ る**

日立第一高等学校附属

中 1

中 2

基 礎 期

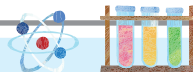
充 実

原則として

科学教育

◆総合的な学習の時間「サイエンスリテラシー」

- グループによる 中学2年2月 SSH成果発表会、中学3年6月 SSH研究発表会
研究活動及び発表 自分たちでGoogleスライドを活用してポスターを作り、発表する。



ポスター発表

◆理科における「観察・実験」のより一層の充実

- 個人の自由研究支援
- 高校の内容を積極的に取り入れた発展的学習
- 高校と共有の理科実験室を使用し、充実した実験活動

◆SSH、科学教育と連携した活動

(中学)

- 日本科学未来館、アクアマリンふくしま等を見学して科学技術や生態系を学ぶ
- 高校生から科学を学ぶ「白壁ネイチャースクール」
- 高校の教員による日立市の地形、生物、植物研修(東滑川海浜緑地のヒカリモ観察、神峰公園の地層観察など)

SSH科学講演会



- SSH科学講演会を中高合同で開催
- R5 明治大学大学院先端数「AIの時代における学問
- R6 国立研究開発法人情報「New Space時代を迎

国際教育

◆グローバルコミュニケーション

- 日本語や英語によるスピーチ、ディスカッション、ディベート等
- 言語表現及びコミュニケーション能力の育成
…スピーチ、ディベート、茨城県内にあるSDGsについて英語でプレゼンテーション発表
- 国内外の文化比較による国際理解
…日本の文化を英語で鑑賞し表現する、日本の文化を英語でプレゼンテーション発表する。



日本文化紹介
ディベートマッチ



◆ICT機器の積極的活用

- 発音、リスニング力の強化
- Googleスライドを活用してプレゼンテーション能力を高める
- 個に応じた学習支援

◆積極的な国際交流 ・ 海外語学研修、積極的な短期留学(長期休業中)、留学生の積極的な受け入れ

高い学力

◆60分授業(R4年度より)

◆国社数理英を中心にした授業時間増

◆中高一貫校の特色を生かしたハイレベルな授業

→数学・英語は中高一貫校向けの教材を使用

◆中3 英語と数学で高校の内容を先取り学習

◆高校と連携した深化・発展的学習

→国語・社会・理科



中高合同授業

宿泊をともしなう行事

1年生 5月 オリエンテーション合宿(1泊2日) 県立中央青年の家/日本科学未来館/東京大学



- 学校生活を送る上での心構えを学び、望ましい人間関係づくりを行います。



2年生 11月 国内語学研修(2泊3日) 福島県 プリティッシュヒルズ



- 英語で講習し、3年生の海外語学研修に向けて英語力を高めます。